

感染症拡大下での競技会開催判断基準および競技運営について

(一財)長野県バレーボール協会

【競技会開催の可否判断】

長野県が開催地に対して発出する感染警戒レベルによって、原則以下の様に対応すること。
開催に当たっては「コロナ禍での大会開催マニュアル」を遵守すること。

レベル2以下：県協会「コロナ禍での大会開催マニュアル」に則って実施可

レベル3：無観客（当該チーム部員は入場可）で実施可

レベル4（特別警戒警報Ⅰ）：無観客（応援部員も不可、エントリー者のみ）で実施可

レベル5（特別警戒警報Ⅱ）以上：中止または延期

この他、開催地自治体・会場校などの方針・意向を優先して判断すること。

レベル3以上での開催については、事前に県協会に報告すること。

また、開催直前および開催中において参加チームが出場を辞退する場合、原則の次とおりとす
る。

1. 組み合わせ前に出場辞退の場合は、組み合わせは当該チームを除き抽選を行う。
2. 既に組み合わせ抽選が済んでいる場合、辞退チームは棄権の取り扱いとし、新たに再抽選は行わない。
3. 大会期間中、感染に伴い途中棄権する場合、競技規則に則り棄権扱いとする。
4. 感染症に伴い、当該会場が使用できない場合は、代替会場にて開催する。また、開催日を変更（延期）して開催する場合で、延期期間が長くなる場合においては、新たに締め切り日を設け（感染症で辞退したチームも新たに出場できるよう対処する）、組み合わせの再抽選を行うこともある。
5. 上記4に伴い、日程的に上位大会へのチーム推薦が難しい場合は、直近大会などの成績を参考にし、県協会にて協議の上その上位チームを推薦するものとする。
6. 上記に当てはまらないケースが出た場合は、該当大会役員にて協議するとともに最終判断は県協会によって決定する。

令和2年9月11日配布